

問1 ヨーロッパの南中部に位置し、フランス、スイス、イタリア、オーストリアなどの複数の国々にまたがっている、標高が高く険しい山脈の名称を答えなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)

1. スカンディナ비아山脈 2. ヒマラヤ山脈 3. アルプス山脈 4. アンデス山脈

問2 イギリスなどのヨーロッパ西岸の地域は、北海道よりも高い緯度に位置していますが、冬の寒さはそれほど厳しくありません。このような気候が形成される背景として、海流と風の影響を説明した次の記述のうち、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)

1. 夏に極端に降水量が少なくなる地中海沿岸の空気と、偏西風が混ざり合うことで適度な気温が保たれるため 2. 赤道付近から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で、一年を通じて熱帯の温かい空気が流れ込み続けるため。 3. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の影響に加え、その上空を吹く偏西風が温かい空気を運んでくるため。 4. 寒流の影響を強く受けているものの、大陸内部から吹き出す乾燥した風が気温の低下を妨げているため。

問3 ヨーロッパ中部に位置し、かつて氷河によって削られた地形や、古い城郭都市の石畳の道が残る国があります。この国は世界有数の工業国であり、年間の自動車生産台数が約565万台に達し、国内での販売台数（約381万台）を大きく上回る規模で輸出を行っているという特徴があります。この国はどこですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)

1. イギリス 2. フランス 3. ドイツ 4. イタリア

問4 南ヨーロッパの統計資料において、国内総生産（GDP）に占める観光業の割合が比較的高く、地図上では長靴のような形をした半島部に位置する国として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

1. ドイツ 2. イタリア 3. ウクライナ 4. フランス

問5 ヨーロッパの中南部に位置するアルプス山脈の地形的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)

1. 標高4000メートル級の急峻な山々が、ヨーロッパの広範囲にわたって東西に連なっている。 2. 氷河によって深く削られた谷に海水が入り込むことで、奥行きのある複雑な入り江を形成している。 3. 非常に古い地質からなり、長期間の浸食を受けたため、なだらかで低い山地が続いている。 4. 広大な平原の中に位置しており、山脈の周辺には大規模な小麦の混合農業地帯が広がっている。

問6 フランスとの間にある海峡の下を通る鉄道用の海底トンネルによって、ヨーロッパ大陸側と結ばれている島国はどこですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)

1. イギリス 2. イタリア 3. オランダ 4. スイス

問7 ヨーロッパ南部の地中海沿岸地域で見られる、夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培と、比較的雨の多い冬の気候を利用した小麦栽培などを組み合わせた農業形態を何といいますか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)

1. 焼畑農業 2. 遊牧 3. プランテーション農業 4. 地中海式農業

問8 日本の九州地方では、11月頃に種をまき、翌年5月から6月にかけて収穫する小麦の栽培が行われます。イタリアにおいても、10月から11月に種をまき、6月に収穫するという、日本の九州地方と非常によく似た時期に小麦を栽培する形態が見られます。このような栽培サイクルが一般的であるイタリアの大部分が属する気候区分は何ですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 地中海性気候 2. 西岸海洋性気候 3. 温暖湿潤気候 4. 熱帯雨林気候

問9 ユーラシア大陸の北部に位置し、世界最大の国土面積を持つロシア連邦の産業的特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

1. 広大な国土の大部分が熱帯の気候区に属しており、大規模な農園でのコーヒーやサトウキビの栽培が輸出の柱となっている。 2. 内陸部での資源開発は行わず、カムチャッカ半島を中心とした沿岸部での水産資源の加工と輸出に経済を依存している。 3. シベリアなどで採掘される原油や天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を、パイプラインを通じて周辺諸国へ輸出している。 4. 世界で最も多い人口を背景とした豊富な労働力を活用し、パソコンなどの電子機器の生産において世界の約9割を占めている。

問10 2017年におけるヨーロッパ主要4か国（イギリス、フランス、ドイツ、イタリア）の貿易統計を比較した際、輸入額が輸出額を1000億ドル以上も上回る大きな貿易赤字を記録している国はどこですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)

1. ドイツ 2. イタリア 3. イギリス 4. フランス

問11 日本の三陸海岸などで見られる「リアス海岸」と、ノルウェーなどで見られる「フィヨルド」の成り立ちや特徴に関する記述として最も適切なものはどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

1. どちらも石灰岩の溶食作用によって形成されたが、リアス海岸は陸上にあり、フィヨルドは海に面している。 2. どちらも波の侵食によって形成された地形であり、海岸線が直線的になる傾向がある。 3. どちらも複雑な海岸線を持つが、リアス海岸は山地が沈水して形成され、フィヨルドは氷河による侵食谷に海水が侵入して形成された。 4. どちらも氷河の侵食作用によって形成されたが、リアス海岸は低緯度地域に見られ、フィヨルドは高緯度地域に見られる。

問12 ヨーロッパ各国の発電内訳を示した統計において、アイスランドやイタリアは他の国々に比べて特定の発電方法の割合が高いという特徴があります。これらの国々で火山の分布と関連して盛んに行われている、地下の熱エネルギーを利用する発電方法の名称を答えなさい。 (2024年 長崎県公立入試 類似)

1. 風力発電 2. 地熱発電 3. 水力発電 4. 太陽光発電

問13 主要国の中で、二酸化炭素の総排出量と一人当たりの排出量の双方が改善（減少）しているドイツの動向について、その背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)

1. 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの導入を国を挙げて推進したため 2. 経済成長を停止させ、工場などの生産活動をすべて国外へ移転させたため 3. 二酸化炭素の排出量が多い石炭や石油の消費量を大幅に増やしたため 4. 人口が急激に増加したことで、一人当たりの排出量が相対的に減ったため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 アルプス山脈	ヨーロッパの広範囲にわたって連なるこの山脈は、地中海の北側に位置する代表的な山域です。フランスやスイスなどの国境付近では、鋭く切り立った峰々が見られることで知られています。
問2	答え 3 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の影響に加え、その上空を吹く偏西風が温かい空気を運んでくるため。	ヨーロッパの西岸は、高緯度でありながら暖流である北大西洋海流の影響で海水温が比較的高くなっています。一年中西から吹き続ける偏西風が、この海流の上にある温められた空気を大陸側へ運ぶ役割を果たすため、冬でも気温が下がりにくく温暖な気候となります。これが西岸海洋性気候の大きな特徴です。
問3	答え 3 ドイツ	ヨーロッパ最大の経済規模を持つドイツは、北部に氷河の影響を受けた平原が広がり、古くからの街並みを大切に保存している国です。また、フォルクスワーゲンやベンツなどの世界的なメーカーを擁する自動車産業の先進国であり、生産された車両の多くを世界中に輸出することで経済を支えています。
問4	答え 2 イタリア	イタリアは南ヨーロッパに位置し、その独特な形状から「長靴」に例えられるイタリア半島を領土としています。歴史的な建造物や美術品が豊富なことから観光業が非常に盛んであり、製造業や農業とともに国内総生産（GDP）の重要な一翼を担っています。
問5	答え 1 標高4000メートル級の急峻な山々が、ヨーロッパの広範囲にわたって東西に連なっている。	アルプス山脈はプレートの運動によって形成された比較的新しい山脈（新期造山帯）であるため、標高が高く険しい山容を呈しています。選択肢にある「奥行きのある複雑な入り江」は北欧で見られるフィヨルドの説明であり、アルプス山脈のような高山地帯に見られる標高の高さや東西への広がりとは異なる地形的特徴を指します。
問6	答え 1 イギリス	イギリスはドーバー海峡を挟んでフランスと向かい合う島国ですが、1994年に開通した海底トンネル（ユーロトンネル）によって、鉄道による大陸への直接アクセスが可能になりました。これにより、島国としての孤立性が交通面で解消され、大陸諸国との結びつきが強まりました。
問7	答え 4 地中海式農業	地中海沿岸で見られる地中海性気候は、夏に乾燥し、冬に一定の降水があるのが特徴です。この気候条件に合わせ、夏には乾燥に強い「硬葉樹」と呼ばれるオリーブやブドウなどを栽培し、冬には雨を利用して小麦を育てるという、合理的で工夫された農法が発達しました。
問8	答え 1 地中海性気候	イタリアの大部分は温帯の中でも、夏に乾燥し冬に雨が降る「地中海性気候」に属しています。この気候下では、冬の水分を利用して小麦を育てる形態が伝統的に行われてきました。九州地方での小麦栽培（裏作）と収穫時期が重なるのは、日本の場合、梅雨の長雨による品質低下や穂発芽（収穫前に芽が出てしまうこと）を防ぐため、梅雨入り前の乾燥した時期に収穫を終える必要があるという事情があります。どちらも「収穫期の乾燥」を重視している点が共通しています。
問9	答え 3 シベリアなどで採掘される原油や天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を、パイプラインを通じて周辺諸国へ輸出している。	ロシア連邦は、広大な国土に原油や天然ガス、石炭などの鉱物資源を豊富に蓄えています。特にシベリア地方などで採掘される天然ガスや原油は、広域に張り巡らされたパイプラインという輸送網を利用し、地続きのヨーロッパ諸国や東アジアへ向けて大量に輸出されています。これがロシアの国家経済を支える大きな要因となっています。
問10	答え 3 イギリス	2017年時点の統計において、イギリスは金融業などのサービス業が経済の中心となっている一方で、物品の貿易においては輸入額が輸出額を1000億ドル以上上回る大幅な赤字状態にあります。これに対し、ドイツは工業製品の輸出が非常に盛んであり、輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字となっている点が対照的です。フランスも貿易赤字の傾向にありますが、その規模はイギリスほど大きくありません。
問11	答え 3 どちらも複雑な海岸線を持つが、リアス海岸は山地が沈水して形成され、フィヨルドは氷河による侵食谷に海水が侵入して形成された。	リアス海岸とフィヨルドは、ともに複雑な入り組んだ海岸線を形成する共通点があります。しかし、リアス海岸は起伏のある山地が沈水（または海面の上昇）して形成されるのに対し、フィヨルドは氷河の侵食作用によって削られた谷に海水が侵入して形成されるという相違点があります。
問12	答え 2 地熱発電	アイスランドは大西洋中央海嶺というプレートの広がる境界に位置し、イタリアも火山帯に含まれるため、両国とも火山の熱をエネルギー源として利用しやすい環境にあります。地下のマグマの熱で発生した蒸気を利用してタービンを回すこの仕組みは地熱発電と呼ばれ、地形的な特性を活かした発電方式です。
問13	答え 1 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの導入を国を挙げて推進したため	ドイツでは「エネルギー転換」と呼ばれる政策が進められており、温室効果ガスの排出を抑えるために、化石燃料から太陽光や風力などの再生可能エネルギーへの切り替えが大規模に行われました。この構造的な変化により、経済活動と排出量削減を両立し、総量および一人当たりの数値の両方を減少させています。

問1 ヨーロッパの中南部に位置するアルプス山脈の地形的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 非常に古い地質からなり、長期間の浸食を受けたため、なだらかで低い山地が続いている。 | 2. 氷河によって深く削られた谷に海水が入り込むことで、奥行きのある複雑な入り江を形成している。 | 3. 標高4000メートル級の急峻な山々が、ヨーロッパの広範囲にわたって東西に連なっている。 | 4. 広大な平原の中に位置しており、山脈の周辺には大規模な小麦の混合農業地帯が広がっている。 |
|--|--|--|--|

問2 北ヨーロッパのスカンディナビア半島西海岸など、高緯度地域で見られる複雑に入り組んだ湾の形成過程について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 起伏の激しい山地が沈水し、V字型の谷に海水が入り込んで形成された。 | 2. 激しい火山活動によって地表が陥没した場所に、雨水や海水が溜まって形成された。 | 3. 氷河によって深く削り取られたU字型の谷に、海水が入り込んで形成された。 | 4. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口に堆積し、海と切り離されて形成された。 |
|--------------------------------------|---|--|--|

問3 ヨーロッパ北部の山岳地帯や海岸沿いで見られる谷の形状に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 急流の河川が谷底を深く削り続けることで、V字型の鋭い谷になっている | 2. プレートの広がる境界に位置するため、大地が左右に引き裂かれて深い溝ができています | 3. 氷河の強い侵食作用によって、谷の断面がU字型になっている | 4. 火山の噴火によって山の一部が崩壊し、大規模な窪地が形成されている |
|--------------------------------------|---|---------------------------------|-------------------------------------|

問4 日系現地法人が400社以上進出し、日本への機械・輸送用機器の輸出額が年間1000億円を超える規模にあるフランスの産業について、近代工業発展のきっかけとなった資源と、現在の航空機産業の中心地の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2025年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------------|------------|---------------|
| 1. 石油　ー　パリ | 2. 鉄鉱石　ー　トゥールーズ | 3. 銅　ー　リヨン | 4. 石炭　ー　マルセイユ |
|------------|-----------------|------------|---------------|

問5 2012年にロンドンで夏季オリンピックを開催した島国は、長年ヨーロッパの統合組織に加盟していましたが、2020年1月にこの組織から正式に離脱しました。この出来事に関する記述として最も適切なものはどれか。（2023年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. イギリスが、国民投票などの結果に基づきヨーロッパ連合（EU）から脱退した | 2. イギリスが、軍事的な中立を保つために北大西洋条約機構（NATO）から脱退した | 3. フランスが、通貨統合に反対してヨーロッパ共同体（EC）から脱退した | 4. ドイツが、経済格差を是正するためにヨーロッパ連合（EU）からの脱退を宣言した |
|---|---|--------------------------------------|---|

問6 ヨーロッパ州の国々において、古くから人々の生活や文化、社会制度に最も強い影響を与えてきた宗教は何ですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-------|
| 1. イスラム教 | 2. ヒンドゥー教 | 3. キリスト教 | 4. 仏教 |
|----------|-----------|----------|-------|

問7 2004年に夏季オリンピックが開催されたギリシャなど、地中海沿岸の国々において、地域の気候の特色を活かして盛んに生産されている農産物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|------------------|------------------|----------------|
| 1. 茶・米・大豆 | 2. 天然ゴム・コーヒー・油やし | 3. カカオ・サトウキビ・バナナ | 4. オリーブ・ブドウ・小麦 |
|-----------|------------------|------------------|----------------|

問8 欧州連合（EU）が加盟国間の関税を撤廃し、域外からの輸入品に対しては共通の関税を課す仕組みを整えている最大の目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|---|--|--|
| 1. 域外の国々との貿易を優先し、ヨーロッパ全体の物価を上昇させるため | 2. 加盟国独自の産業を守るために、各国が自由に輸出入の制限を行えるようにするため | 3. 域内のすべての国で農作物の生産コストを等しくし、食料自給率を100%にするため | 4. 域内での商品の移動を自由にして、加盟国全体の経済活動を活性化させるため |
|-------------------------------------|---|--|--|

問9 北緯60度付近にあるノルウェーのある地点では、年平均気温が約12℃、冬の月平均気温が氷点下にならず、年間を通して安定した降水が見られる統計データが示されています。このような高緯度にもかかわらず温暖な気候条件が、周辺地域の産業に与えている影響として正しい説明はどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 夏に降水量が極端に少なくなるため、乾燥に強いオリーブやブドウの栽培が盛んに行われる。 | 2. 極めて乾燥した砂漠気候となるため、外来河川を利用した大規模な灌漑農業が行われる。 | 3. 一年中高温多雨な熱帯雨林気候となるため、天然ゴムやカカオのプランテーションが展開される。 | 4. 暖流の影響で海が凍らないため、冬でも北海での石油・天然ガス採掘や船舶による輸送が可能になる。 |
|---|---|---|---|

問10 ヨーロッパ州における主な言語系統の地理的な分布について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 北西部にゲルマン系言語、南部にラテン系言語、東部にスラブ系言語が主に分布している。 | 2. 北西部にゲルマン系言語、南部にスラブ系言語、東部にラテン系言語が主に分布している。 | 3. 北西部にラテン系言語、南部にゲルマン系言語、東部にスラブ系言語が主に分布している。 | 4. 北西部にスラブ系言語、南部にラテン系言語、東部にゲルマン系言語が主に分布している。 |
|--|--|--|--|

問11 イタリアなどの南欧諸国において、人口の約8割から9割という圧倒的多数を占めているキリスト教の宗派として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2018年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|------------|----------|----------|
| 1. 正教会 | 2. プロテスタント | 3. カトリック | 4. イスラム教 |
|--------|------------|----------|----------|

問12 ヨーロッパやロシアなどの地域で広く見られる、小麦やライ麦、ジャガイモといった穀物や飼料作物の栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を組み合わせる農業形態を何といいますか。（2021年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|-----------|-------|---------|
| 1. プランテーション | 2. 地中海式農業 | 3. 酪農 | 4. 混合農業 |
|-------------|-----------|-------|---------|

問13 世界第2位のオリーブ生産量を誇るスペインなど、地中海沿岸の地域で行われている農業について、その気候的背景と作物の性質を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2024年 愛媛県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 一年を通じて降水量が一定であるため、牧草地を広げて乳牛の飼育と畑作を組み合わせている。 | 2. 夏に雨が少なく乾燥するため、葉が硬く水分が失われにくい性質を持つ樹木が栽培されている。 | 3. 冬の寒さが厳しく降雪量が多いため、寒さに強い穀物を中心とした自給的な農業が行われている。 | 4. 夏に高温多湿となるため、大量の水を必要とする作物を大規模な灌漑設備を用いて栽培している。 |
|--|--|---|---|

問14 ヨーロッパ西部の気候的特徴を示した資料において、一年を通じて降水量の差が小さく、夏は涼しく冬は温暖な気候区の名前として正しいものはどれですか。（2020年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 西岸海洋性気候 | 2. 地中海性気候 | 3. ツンドラ気候 | 4. 温暖湿潤気候 |
|------------|-----------|-----------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 標高4000メートル級の急峻な山々が、ヨーロッパの広範囲にわたって東西に連なっている。	アルプス山脈はプレート運動によって形成された比較的新しい山脈（新期造山帯）であるため、標高が高く険しい山容を呈しています。選択肢にある「奥行きのある複雑な入り江」は北欧で見られるフィヨルドの説明であり、アルプス山脈のような高山地帯に見られる標高の高さや東西への広がりとは異なる地形的特徴を指します。
問2	答え 3 氷河によって深く削り取られたU字型の谷に、海水が入り込んで形成された。	フィヨルドは、かつて大陸氷河に覆われていた地域で見られる地形です。巨大な氷の塊が移動する際の強い浸食力によって地面がU字型に深く削られ、その後に氷河が溶けたり海面が上昇したりして海水が入り込むことで、奥行きのある深い湾が作られました。三陸海岸などの「リアス海岸」は、氷河ではなく川の浸食によるV字型の谷が沈水してできるため、形成の要因が異なります。
問3	答え 3 氷河の強い侵食作用によって、谷の断面がU字型になっている	ノルウェーの沿岸部や内陸の山岳地帯に見られる谷は、氷河によって形成されたという共通点があります。河川による侵食は谷の底を鋭く削るため「V字谷」を形成しますが、巨大な氷の塊である氷河は、底面だけでなく側面まで広範囲に削り取るため、底が平らで壁が切り立った「U字谷」を形成するのが特徴です。
問4	答え 2 鉄鉱石　－　トウールーズ	フランスでは、近代において北東部で産出される鉄鉱石などの地下資源を背景に、重工業を中心とした近代工業が発展しました。産業構造の変化とともに、現在は高度な技術を要する航空機産業が経済の重要な柱となっています。その中心地はフランス南西部のトウールーズであり、ここにはヨーロッパ共同で航空機開発を行うエアバス社の拠点が存在します。日本とも経済的な結びつきが強く、多くの日本企業が現地に進出しているほか、航空機関連を含む機械類の輸出が盛んです。
問5	答え 1 イギリスが、国民投票などの結果に基づきヨーロッパ連合（EU）から脱退した	2012年にオリンピックが開催されたロンドンがあるイギリスは、2016年に行われた国民投票の結果を受け、2020年1月31日にヨーロッパ連合（EU）から脱退しました。背景には、移民の流入制限や自国の主権回復、EUへの拠出金負担に対する国民の不満などがありました。
問6	答え 3 キリスト教	ヨーロッパではキリスト教が広範囲にわたって信仰されており、日曜日の休日やクリスマスの行事、街の中心に位置する教会建築など、生活のいたるところにその影響が見られます。地域によってカトリック、プロテスタント、正教などの宗派の違いはありますが、ヨーロッパ文化の共通の基盤となっています。
問7	答え 4 オリーブ・ブドウ・小麦	ギリシャをはじめとする地中海沿岸諸国では「地中海式農業」が行われています。夏の乾燥する時期にはオリーブ、ブドウ、コルクがし、オレンジなどの果樹栽培が行われ、冬の降水を利用して小麦を栽培します。他の選択肢にある天然ゴムやカカオは熱帯のプランテーション、茶や米はアジアの季節風（モンスーン）地域で主に生産される作物です。
問8	答え 4 域内での商品の移動を自由にして、加盟国全体の経済活動を活性化させるため	EUは、加盟国間で一つの大きな市場（単一市場）を作ることを目指しています。加盟国間の関税をなくすることで、国境を越えた商品のやり取りにかかるコストや手間を減らし、域内全体の経済を成長させる狙いがあります。また、域外に対して共通の関税を設定することで、連合全体としての一体性を高めています。
問9	答え 4 暖流の影響で海が凍らないため、冬でも北海での石油・天然ガス採掘や船舶による輸送が可能になる。	高緯度地域では通常、冬の寒さが厳しく海面が凍結することもあります。暖流と偏西風の影響を受けるこの地域では不凍港（凍らない港）に恵まれます。この条件により、北海などの大陸棚における資源採掘や、パイプライン・船舶を用いたエネルギー資源の輸出が年間を通じて円滑に行われています。
問10	答え 1 北西部にゲルマン系言語、南部にラテン系言語、東部にスラブ系言語が主に分布している。	ヨーロッパ州における言語系統の分布は地域ごとに分かれています。北部や北西部にはゲルマン系言語、南部にはラテン系言語、東部にはスラブ系言語が主に分布しています。
問11	答え 3 カトリック	ヨーロッパのキリスト教分布には地域ごとに明確な特徴があります。イタリア、スペイン、フランスなどの南欧や西欧南部では、歴史的にローマ教皇を最高指導者とするカトリックが根強く信仰されています。これに対し、16世紀の宗教改革の影響を受けた北欧や西欧北部ではプロテスタントが広まりました。イタリアの統計データでは特定の宗教区分が87.4%に達するなど、極めて高い比率を維持しているのが特徴です。
問12	答え 4 混合農業	穀物栽培と家畜の飼育をセットで行うため「混合」と呼ばれます。生産した穀物の一部を家畜の飼料（えさ）にし、家畜の糞尿を肥料として畑に還元するという、合理的で循環的な仕組みが特徴です。
問13	答え 2 夏に雨が少なく乾燥するため、葉が硬く水分が失われにくい性質を持つ樹木が栽培されている。	地中海沿岸は、夏に乾燥し冬に雨が降る地中海性気候が広がっています。この気候に適應するため、オリーブのように葉が小さく硬い「硬葉樹」の栽培が発達しました。これにより、夏の強い日差しや乾燥から水分の蒸散を防ぐことができます。このような農業形態は地中海式農業と呼ばれます。
問14	答え 1 西岸海洋性気候	イギリス周辺などに見られるこの気候は、偏西風の影響を一年中受けるため、季節による降水量の変化が少ないという特徴があります。夏に乾燥が激しい地中海性気候や、季節風の影響で夏に降水量が多くなる温暖湿潤気候（日本など）との違いを理解しておくことが重要です。

- 問1 ヨーロッパで発達した「混合農業」が、穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせで行っている主な理由として、仕組みの観点から正しいものを選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）
1. 農作物が凶作の際、家畜を野生に戻すことで食料不足のリスクを回避するため。
 2. 夏の強い乾燥から作物を守るために、家畜に水を運ばせる必要があるため。
 3. 家畜の糞を肥料として利用して土地の肥沃さを保ちつつ、飼料用穀物も自給するため。
 4. 山岳地帯の急斜面を効率的に利用するために、家畜を移動させる必要があるため。
- 問2 ヨーロッパの主要国であるドイツの農業統計において、小麦やじゃがいもの生産量が多く、米の生産がほとんど見られない理由と、その統計的な特徴の説明として正しいものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）
1. アジアから伝わった稲作技術により、温暖な南部を中心に米の生産量が小麦を上回るようになり、じゃがいもは飼料用としての生産に限られる。
 2. 地中海性気候を利用したオリーブやぶどうの栽培に特化しており、穀物の中では小麦よりも米の輸入額が統計上の大半を占める。
 3. 熱帯の広大な農地でとうもろこしの大規模な機械化栽培が行われており、じゃがいもよりもとうもろこしの生産量が圧倒的に多い。
 4. 冷涼な気候が稲作には適さない一方で、寒さに強い小麦やじゃがいもの栽培に適しており、統計上もじゃがいもの生産量がとうもろこしを大きく上回る。
- 問3 フランス、インドネシア、アメリカ、コートジボワールの4か国の統計データを比較したとき、フランスの輸出品目の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、比較対象の国々には石炭、パーム油、カカオ豆などを主な輸出品とする国が含まれているものとします。（2021年 新潟県公立入試 類似）
1. 衣類や履物などの軽工業製品が輸出額の大部分を占めている
 2. 航空機や自動車などの高度な技術を要する機械類が輸出の上位を占めている
 3. 石炭やパーム油といった鉱産資源や熱帯地域の農産物が輸出の中心となっている
 4. カカオ豆などの特定の一次製品の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い
- 問4 2004年に夏季オリンピックが開催されたギリシャなど、地中海沿岸の国々において、地域の気候の特色を活かして盛んに生産されている農産物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）
1. 茶・米・大豆
 2. オリーブ・ブドウ・小麦
 3. 天然ゴム・コーヒー・油やし
 4. カカオ・サトウキビ・バナナ
- 問5 北緯40度以北の高緯度に位置するヨーロッパ州の西部が、同緯度の他の地域に比べて冬でも比較的温暖な気候を保っている理由として、最も適切なものはどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）
1. 赤道付近から北上する暖流の黒潮と、大陸から吹く冷たい季節風の影響を受けているため
 2. 地中海沿岸から北上する寒流のリマン海流と、夏に吹く季節風の影響を強く受けているため
 3. 北極圏から南下する寒流の千島海流の影響により、一年を通じて気温の変化が抑えられているため
 4. 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響を受けているため
- 問6 ヨーロッパ州の農業において、広大な国土と肥沃な平原を活用し、統計上の穀物自給率が180パーセントを超えるほど盛んに農産物を生産している国があります。この国の農業の特徴として最も適切な説明はどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 地中海沿岸の気候を活かしたオリーブやブドウの生産が中心で、穀物は輸入に頼っている
 2. 国土の多くが丘陵地であるため、デンマークのように酪農や豚の飼育を主に行っている
 3. ヨーロッパ最大級の農業国であり、特に小麦などの穀物を世界各地へ輸出している
 4. 国土が狭いため集約的な園芸農業が発達しており、穀物の自給率は極めて低い
- 問7 世界で最も広い国土を持つロシア連邦について、人口は約1億4300万人である一方、面積あたりの人口密度を算出すると1平方キロメートルあたり約8人と、極めて低い数値を示しています。このような特徴を持つロシア連邦から日本へ輸出されている主な品目として、上位を占める鉱産資源の正しい組み合わせを選びなさい。（2017年 三重県公立入試 類似）
1. 原油、液化天然ガス、石炭
 2. 小麦、大豆、コーヒー豆
 3. 鉄鉱石、銅、アルミニウム
 4. 機械類、自動車、電子部品
- 問8 ドイツの経済と農業に関する記述として正しいものはどれですか。共通通貨と、ドイツの北部から中部にかけて盛んな農業形態の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）
1. ユーロと地中海式農業
 2. ユーロと混合農業
 3. マルクと地中海式農業
 4. マルクと混合農業
- 問9 ニ〇二二年の主要国の発電事情に関する資料において、総発電電力量が五千七百七十三億キロワット時であり、その内訳が化石燃料四十五・九パーセント、再生可能エネルギー四十一・〇パーセント、原子力が三・〇パーセント以下となっている国があります。比較される主要国の中で再生可能エネルギーの発電割合が最も高いこの国はどこですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）
1. 日本
 2. ドイツ
 3. フランス
 4. アメリカ合衆国
- 問10 ヨーロッパの主要な農業国であるフランスについて、統計資料において穀物自給率が184.0パーセントという極めて高い数値を示している理由を、地形や産業の背景から説明したものとして適切なものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. EUの共通農業政策によって、穀物の生産よりも乳製品の加工・輸出に特化したため
 2. アルプス山脈の急斜面を切り拓いた段々畑で、効率的に穀物を生産しているため
 3. スペインと同様に乾燥した気候を利用し、灌漑施設によってオリーブ栽培を大規模化したため
 4. 広大な平原での大規模な小麦生産により、国内消費を大幅に上回る収穫量があるため
- 問11 EU（欧州連合）域内での自由な移動の影響について説明した次の文章の（ ① ）に当てはまる言葉の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。「EU内では国境を越えた移動が自由であるため、所得格差を背景に（ ① ）から（ ② ）へと人々が移動する傾向がある。その結果、（ ① ）の諸国では、働き手が流出することによる（ ③ ）が大きな社会問題となっている。」（2024年 大分県公立入試 類似）
1. ① 南ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 出生率の急激な上昇
 2. ① 西ヨーロッパ ② 東ヨーロッパ ③ 失業率の上昇
 3. ① 東ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 労働力の不足
 4. ① 東ヨーロッパ ② 北ヨーロッパ ③ 人口密度の過密化
- 問12 2004年に欧州連合（EU）に加盟したチェコでは、ドイツやスペインといった国々と比較して自動車の生産台数が大幅に増加しました。チェコにおいてこのように工業生産が活性化した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）
1. EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。
 2. EU加盟国間で独自の高い関税を設定したことで、域外からの安価な自動車の流入が阻止され、チェコ国内の自動車メーカーが保護されたから。
 3. EU加盟を機に、西ヨーロッパの主要国からチェコへ熟練した労働者が大量に移住し、最新の技術を駆使した自国ブランドの生産が始まったから。
 4. EU共通の経済政策によって、チェコの賃金をドイツと同じ高い水準まで引き上げる補助金が支給され、労働者の労働意欲が向上したから。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 家畜の糞を肥料として利用して土地の肥沃さを保ちつつ、飼料用穀物も自給するため。	混合農業は、家畜の飼育によって得られる堆肥を穀物畑に投入することで土地の肥沃さを維持し、一方で栽培した穀物の一部（ライ麦やカブなど）を家畜の餌にするという、循環型の仕組みを持っています。これにより、限られた農地から人間用の食料と家畜由来の製品を安定して得ることができます。
問2	答え 4 冷涼な気候が稲作には適さない一方で、寒さに強い小麦やじゃがいもの栽培に適しており、統計上もじゃがいもの生産量がとうもろこしを大きく上回る。	ドイツは高緯度に位置し、全体的に冷涼な気候であるため、古くから寒さに強い小麦やじゃがいものが栽培されてきました。実際の統計においても、とうもろこしの生産量（約455万トン）に対してじゃがいもの生産量（約1172万トン）が2倍以上となっており、米の生産がゼロであることと併せて、ドイツの食文化や気候条件を強く反映した数値となっています。
問3	答え 2 航空機や自動車などの高度な技術を要する機械類が輸出の上位を占めている	フランスは西ヨーロッパを代表する工業国であり、その産業構造は高度に発展しています。統計データにおいて、発展途上国が輸出するようなカカオ豆（コートジボワールなど）や石炭・パーム油（インドネシアなど）とは異なり、付加価値の高い航空機や自動車、医薬品などが輸出品目の上位に並ぶのが特徴です。特に航空機産業はフランス経済を支える重要な柱となっています。
問4	答え 2 オリーブ・ブドウ・小麦	ギリシャをはじめとする地中海沿岸諸国では「地中海式農業」が行われています。夏の乾燥する時期にはオリーブ、ブドウ、コルクがし、オレンジなどの果樹栽培が行われ、冬の降水を利用して小麦を栽培します。他の選択肢にある天然ゴムやカカオは熱帯のプランテーション、茶や米はアジアの季節風（モンスーン）地域で主に生産される作物です。
問5	答え 4 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響を受けているため	ヨーロッパの西側を流れる北大西洋海流は、低緯度から温かい海水を運ぶ暖流です。この暖流の上空を通る偏西風（一年中西から吹く風）が温かい空気をヨーロッパ大陸へと運ぶため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候と呼ばれる穏やかな気候が形成されます。
問6	答え 3 ヨーロッパ最大級の農業国であり、特に小麦などの穀物を世界各地へ輸出している	フランスはヨーロッパ州最大の国土面積を持ち、北部や中央部に広がるパリ盆地などの肥沃な平原を利用して、大規模な小麦栽培が行われています。その生産量は国内の消費量を大きく上回るため、余剰分は欧州連合（EU）域内や世界各国へ輸出されており、世界有数の農業輸出国としての地位を確立しています。
問7	答え 1 原油、液化天然ガス、石炭	ロシア連邦は広大な国土に豊富な地下資源を有しており、日本との貿易においてはエネルギー資源の輸出が中心となっています。特に、原油、液化天然ガス（LNG）、石炭といった化石燃料は、日本のエネルギー供給において重要な位置を占めています。人口密度が1平方キロメートルあたり約8人と低いのは、国土が非常に広大であることや、シベリアなど寒冷で居住が困難な地域を多く含んでいるためです。
問8	答え 2 ユーロと混合農業	ドイツは欧州連合（EU）の主要な加盟国であり、共通通貨であるユーロを導入しています。農業については、冷涼な気候に合わせてライ麦やジャガイモなどの穀物・飼料作物の栽培と、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせた混合農業が北部から中部にかけて盛んに行われています。地中海式農業は、夏季に乾燥するイタリアやスペインなどの南欧で見られる形態であるため、ドイツの地理的条件とは異なります。
問9	答え 2 ドイツ	ドイツは「エネルギー転換（エネルギーヴェンデ）」を国策として掲げ、風力や太陽光などの再生可能エネルギーの導入を強力に進めてきました。その結果、主要国の中でも再生可能エネルギーの発電割合が極めて高い水準にあります。一方、フランスは原子力発電の割合が非常に高く、アメリカ合衆国は総発電電力量が桁違いに大きいという特徴があります。
問10	答え 4 広大な平原での大規模な小麦生産により、国内消費を大幅に上回る収穫量があるため	フランスの穀物自給率が100パーセントを大きく超えているのは、自給自足のためだけではなく、最初から輸出を目的とした大規模な農業経営が行われているからです。特にパリ盆地周辺では、大型の農業機械を導入した効率的な小麦栽培が行われており、これがフランスを「ヨーロッパのパンかご」と呼ばれるほどの農業大国にしています。
問11	答え 3 ① 東ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 労働力の不足	EU域内では、経済的に豊かな西ヨーロッパ諸国と、旧社会主義国が多い東ヨーロッパ諸国の間に賃金格差が存在します。そのため、より良い生活条件を求めて東ヨーロッパから西ヨーロッパへ人々が移動します。この結果、東ヨーロッパでは自国で働く人々が減少し、経済成長を支えるための「労働力の不足」が顕著になっています。これは地域格差の是正を目指すEUにとっての大きな課題の一つです。
問12	答え 1 EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。	欧州連合（EU）の加盟国間では関税が撤廃されるため、モノの移動が自由になります。チェコはドイツなどの西ヨーロッパ諸国と比較して賃金が低いため、生産コストを抑えたい外国企業が積極的に工場を建設しました。これにより、加盟後に自動車などの工業生産が急増し、経済が活性化しました。地理的な近接性と低賃金、そして関税の撤廃という条件が組み合わさった結果です。

- 問1 北緯40度以北の高緯度に位置するヨーロッパ州の西部が、同緯度の他の地域に比べて冬でも比較的温暖な気候を保っている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響を受けているため
 - 地中海沿岸から北上する寒流のリマン海流と、夏に吹く季節風の影響を強く受けているため
 - 北極圏から南下する寒流の千島海流の影響により、一年を通じて気温の変化が抑えられているため
 - 赤道付近から北上する暖流の黒潮と、大陸から吹く冷たい季節風の影響を受けているため
- 問2 世界各地の経済状況を比較した際、ドイツと南アフリカ共和国、ブラジルを比較する指標として用いられる「1人あたりの国民総所得（GNI）」や「輸出品目」の傾向から推察される内容として正しいものはどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- ドイツ、南アフリカ共和国、ブラジルの3国は、いずれも1人あたりの国民総所得が同水準であり、主要な輸出品目も一致する。
 - ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。
 - 南アフリカ共和国は、ドイツよりも一人あたり国民総所得が高く、主な輸出先はアフリカ周辺国に限られる。
 - ブラジルは、南アフリカ共和国と比較して工業化の歴史が浅いため、工業製品の輸出は行われていない。
- 問3 北欧のノルウェーにあるベルゲンと、ロシアのサンクトペテルブルクはほぼ同じ緯度に位置していますが、気候には大きな違いがあります。ベルゲンは冬季の気温が氷点下にならず、月間降水量が200ミリメートルを超える月があるなど年間を通じて雨が多いのが特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- 夏に地中海からの高気圧に覆われ、乾燥した空気が流れ込む一方で、冬は低気圧の影響を受けるため。
 - 赤道付近から流れてくる寒流の影響と、大陸から吹き出す季節風の影響を強く受けているため。
 - 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。
 - 標高の高い山脈によって冷たい北風が遮られ、年間を通じて熱帯地方のような上昇気流が発生しやすいため。
- 問4 世界各地の主要な山脈の分布を示した資料において、ヨーロッパ州の地中海北沿いに位置し、新期造山帯に含まれる山脈の名称として正しいものを選択してください。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- アンデス山脈
 - ロッキー山脈
 - ヒマラヤ山脈
 - アルプス山脈
- 問5 北緯51度に位置するロンドンの1月の平均気温は約5.8度であり、より低緯度に位置する東京（5.2度）やバンクーバー（4.0度）よりも温暖な数値を示しています。このように、西ヨーロッパの高緯度地域が、同緯度の他の地域に比べて冬でも比較的温暖である理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- 低緯度から流れてくる暖流である北大西洋海流の影響を受けた暖かい空気が、偏西風によって大陸に運ばれるため
 - 大西洋を北上する寒流が沿岸部の冷気を吸収し、さらに一年中吹く季節風が熱帯の空気を運んでくるため
 - 地中海から吹き抜ける偏西風が、アフリカ大陸の乾燥した熱風を西ヨーロッパ全域に供給し続けているため
 - 北大西洋海流という暖流の影響で上昇気流が発生し、冬の強い日差しを遮る雲を偏西風が吹き飛ばすため
- 問6 古代ローマの公用語であったラテン語を起源とする「ラテン系言語」の広がりや特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- 英語やドイツ語が代表的な言語であり、主に北西ヨーロッパから北アメリカにかけて広く普及している。
 - イタリアやフランス、スペインなどの南ヨーロッパを中心に話されており、古代ローマ帝国の拡大とともに発展した。
 - ロシアやポーランドなどの東ヨーロッパで話されている言語の総称であり、正教会の文化と深く結びついている。
 - ポルトガル語はラテン系言語に含まれるが、ブラジルなどの南アメリカ諸国で話されている言語はこれとは別の起源を持つ。
- 問7 イタリアのローマなどの統計を示した資料において、7月・8月の月平均気温が20度を超過してピークに達する一方で、その時期の月間降水量が年間でも最少となる気候区分を何といえますか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
- 地中海性気候
 - 冷帯湿潤気候
 - 温暖多雨気候
 - 西岸海洋性気候
- 問8 EU（ヨーロッパ連合）の統計において、1993年の創設時からの加盟国であるドイツやフランスなどは一人あたりの国民総所得（GNI）が概ね4万ドルを超えています。一方で、2004年以降に加盟したポーランドやルーマニアといった東ヨーロッパの国々は、その多くが3万ドル未満、あるいは2万ドルを下回る水準にあります。このようなEU内部の状況と、それによって生じている事象について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
- 所得の高い北ヨーロッパ諸国から、仕事を求めて東ヨーロッパへ向かう移住者が急増している。
 - 東ヨーロッパの所得水準が西ヨーロッパを上回ったため、経済の中心が東へと移動している。
 - 域内の経済水準を均一にするため、EUの全ての加盟国が共通通貨ユーロを導入完了している。
 - 西ヨーロッパの企業が、安価で豊富な労働力を求めて東ヨーロッパの国々に工場を移転させている。
- 問9 ノルウェーなどのヨーロッパ北部は、北緯60度を超える高緯度に位置しながらも、同緯度の他地域に比べて冬の気温が下がりにくく、海が凍らないという特徴があります。この気候を形作る要因として最も適切な組み合わせはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- 黒潮という暖流の影響と、赤道付近から吹く貿易風の影響
 - リマン海流という寒流の影響と、冬に吹く季節風の影響
 - 千島海流という寒流の影響と、夏に吹く季節風の影響
 - 北大西洋海流という暖流の影響と、一年中吹く偏西風の影響
- 問10 ヨーロッパ州の中でも、広大な国土を活かした農業が非常に盛んであり、主要な穀物である小麦の自給率が100パーセントを超えている国の特徴として正しいものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- フランスは、ヨーロッパ最大の農業国の一つであり、小麦などの穀物生産が盛んで、自給率も極めて高い。
 - スペインは、乾燥した気候を活かして小麦の自給率を100パーセント以上に高めているが、通貨は独自のものを使用している。
 - スペインは、EU（欧州連合）に加盟しているものの、共通通貨であるユーロの導入を見送り、農業を主要産業としている。
 - フランスは、農業よりも工業を優先する政策をとっているため、小麦などの主要な食料の多くを輸入に頼っている。
- 問11 東端にカムチャッカ半島を擁するロシア連邦において、広大な国土面積を活かした資源の輸出方法とその背景について正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- 世界最大の人口を維持するための食料生産に土地を優先的に使用しており、資源の輸出よりも穀物の輸入に重点を置いている。
 - 原油や天然ガスはすべて国内での消費に充てられており、広大な国土を移動させるための輸送コストを抑えるため輸出は禁止されている。
 - 天然ガスを液化せずに気体のまま長距離輸送するため、隣接する地域に対して大規模なパイプラインを建設して供給している。
 - 資源の輸送は船舶によるものが中心であり、内陸部から港までの輸送を容易にするため、国土の全域が温暖な気候となっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響を受けているため	ヨーロッパの西側を流れる北大西洋海流は、低緯度から温かい海水を運ぶ暖流です。この暖流の上空を通る偏西風（一年中西から吹く風）が温かい空気をヨーロッパ大陸へと運ぶため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候と呼ばれる穏やかな気候が形成されます。
問2	答え 2 ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。	1人あたりの国民総所得は、国の経済的な豊かさを示す指標の一つであり、先進工業国であるドイツは新興国のブラジルや南アフリカ共和国に比べて大幅に高い数値を示します。また、ドイツの輸出構造は研究開発に基づく高度な機械工業に支えられている点が、資源輸出に依存する側面が強い他の2国との明確な違いです。
問3	答え 3 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。	ベルゲンがサンクトペテルブルクに比べて冬季に温かく、降水量が多いのは、北大西洋海流（暖流）の影響を強く受けているためです。この暖流の上を吹く偏西風が、水分と熱を沿岸部にもたらすことで、高緯度であっても海が凍らず、比較的温暖で湿潤な西岸海洋性気候となります。一方、内陸寄りのサンクトペテルブルクは海洋の影響が弱まるため、冬の寒さがより厳しくなります。
問4	答え 4 アルプス山脈	ヨーロッパ州の中南部に位置し、フランス、スイス、イタリア、オーストリアなどにまたがる山脈はアルプス山脈です。選択肢にあるヒマラヤ山脈（アジア）、アンデス山脈（南アメリカ）、ロッキー山脈（北アメリカ）はいずれも同じ新期造山帯に属する高く険しい山脈ですが、位置する大陸が異なります。
問5	答え 1 低緯度から流れてくる暖流である北大西洋海流の影響を受けた暖かい空気が、偏西風によって大陸に運ばれるため	西ヨーロッパの冬が温暖なのは、高緯度まで流れ込む暖流の「北大西洋海流」と、その上空を西から東へと吹く「偏西風」の組み合わせが要因です。暖流によって温められた海上の空気が、偏西風に乗ってヨーロッパ大陸の西側に運び込まれることで、ロンドンのように北緯50度を超える高緯度であっても、日本の都市より1月の気温が高くなるような現象が起こります。日本のように冬に大陸から冷たい空気が流れ込む「季節風」の影響を強く受ける地域とは対照的な仕組みです。
問6	答え 2 イタリアやフランス、スペインなどの南ヨーロッパを中心に話されており、古代ローマ帝国の拡大とともに発展した。	ラテン系言語は、ローマ帝国の支配領域であった南ヨーロッパを中心に定着した言語グループです。イタリア語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語などがこれに該当し、古代ローマの公用語であるラテン語を共通の祖先としています。大航海時代以降には、スペイン語やポルトガル語が中南米（ラテンアメリカ）にも広まりました。英語やドイツ語はゲルマン系、ロシア語やポーランド語はスラブ系の言語です。
問7	答え 1 地中海性気候	温帯の中でも、夏季に亜熱帯高圧帯の影響を受けることで乾燥し、冬季に一定の降水が見られるのが地中海性気候の大きな特徴です。降水量と気温の動きが逆転するように見えるこのグラフの形は、イタリアのローマなど地中海沿岸の都市で顕著に確認されます。
問8	答え 4 西ヨーロッパの企業が、安価で豊富な労働力を求めて東ヨーロッパの国々に工場を移転させている。	2004年以降、かつての社会主義体制から市場経済に移行した東ヨーロッパ諸国が相次いでEUに加盟しました。これらの国々は西ヨーロッパ諸国に比べて一人あたりの国民総所得（GNI）が低く、賃金水準も抑えられています。そのため、ドイツなどの先進工業国から、生産コストを削減するために東側へ工場を移転する企業が増え、域内での分業が進んでいます。一方で、より高い賃金を求めて東から西へ労働者が流出するといった人口移動の課題も発生しています。
問9	答え 4 北大西洋海流という暖流の影響と、一年中吹く偏西風の影響	高緯度のヨーロッパ西岸では、低緯度から温かい水を運んでくる暖流（北大西洋海流）の上を、偏西風という西寄りの風が通過します。この偏西風が暖流によって温められた湿った空気を大陸へと運ぶため、冬でも海が凍らず、比較的温暖な西岸海洋性気候が形成されます。
問10	答え 1 フランスは、ヨーロッパ最大の農業国の一つであり、小麦などの穀物生産が盛んで、自給率も極めて高い。	フランスはヨーロッパ州において広大な平原を有しており、混合農業や大規模な小麦栽培が行われています。その生産量は非常に多く、国内の需要を完全に賄えるだけでなく、他国へ輸出する余力も持っています。一方、スペインも農業は行われていますが、小麦の自給率が100パーセントを大きく超える特徴を持つのはフランスです。
問11	答え 3 天然ガスを液化せずに気体のまま長距離輸送するため、隣接する地域に対して大規模なパイプラインを建設して供給している。	ロシアは世界最大の国土面積を持ち、隣接する国々が多いという地理的利点があります。天然ガスは冷却して液体にする「LNG」としての輸送も行われますが、ロシアの場合は陸続きの強みを活かし、気体のまま効率的に大量輸送できるパイプラインをヨーロッパや中国などへ敷設しています。これにより、エネルギー資源を外交や経済の強力な手段として利用しています。

問1 広大な領土を持つロシア連邦において、特定の山脈を境にした地域の区分について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年

和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|------------------------------------|
| 1. その山脈を境にして、北側が北極圏、南側が温帯地域と明確に区分されている。 | 2. その山脈を境にして、西側が太平洋に注ぐ河川、東側が北極海に注ぐ河川の分水嶺となっている。 | 3. その山脈はロシアと中国の国境線となっており、国家間の境界としての役割を持つ。 | 4. その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。 |
|---|---|---|------------------------------------|

問2 フランスの首都パリは北緯50度付近に位置し、日本の最北端よりも高い緯度にあります。それにもかかわらず、緯度の割に冬の寒さが穏やかである理由を、位置関係の背景から説明したものととして最も適切なものを選びなさい。（2022年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 高緯度地域特有の白夜現象によって、冬場でも日照時間が非常に長くなるため。 | 2. 地中海から吹き付ける高温乾燥な風の影響で、年間を通じて気温が一定に保たれるため。 | 3. 大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上を、偏西風が吹いて温かい空気を運んでくるため。 | 4. 本初子午線（経度0度）に近い場所では、季節風の影響を受けにくいという特性があるため。 |
|---|---|--|---|

問3 EU（欧州連合）では、2000年代以降に東欧諸国が相次いで加盟したことにより、加盟国間での経済状況の違いが大きな課題となっています。各国の経済水準を比較する際に指標として用いられる、国民1人あたりの生産額を示す統計数値を何と言いますか。（2020年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|---------------------|---------------|
| 1. 消費者物価指数 | 2. 実質経済成長率 | 3. 一人当たりの国内総生産（GDP） | 4. 国民総所得（GNI） |
|------------|------------|---------------------|---------------|

問4 ヨーロッパ諸国の経済指標をまとめた資料において、一人あたりの国民総所得（GNI）が2万ドルに満たない国の多くが2004年以降にEUへ加盟した国々であるという特徴が見られます。このような加盟国間の経済格差によって生じている事象として、最も適切なものはどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 一人あたりの国民総所得が低い国々は、EU独自の共通通貨であるユーロの導入を制度上一切認められていない。 | 2. 加盟国間の格差を是正するため、所得の高い東側の新興加盟国から、経済の低迷する古い加盟国へと巨額の補助金が流れている。 | 3. 経済水準を一定に保つため、2004年以降に加盟した国々に対してのみ、EU域内での関税が特別に課されている。 | 4. 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較的所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。 |
|--|---|--|---|

問5 ヨーロッパのアルプス山脈を源流とし、ドイツやオランダなどを経て北海へと注ぐライン川のように、複数の国を流れ、条約によってどの国の船でも自由に航行ができる河川を総称して何と呼びますか。（2026年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 内陸河川 | 2. 国境河川 | 3. 外来河川 | 4. 国際河川 |
|---------|---------|---------|---------|

問6 世界有数の自動車生産国であるドイツが、近年進めている環境政策とその背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2020年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 環境負荷を低減するため、エンジン排ガス規制を強化し、ディーゼル車の割合を減らす対策に力を入れている。 | 2. 氷河地形を守るための対策として、ガソリン車の利用をさらに増やし、電気自動車の普及を制限している。 | 3. 国内の石炭産業を保護するため、排ガス規制を緩和し、石炭を燃料とする車両の開発を推進している。 | 4. 城郭都市の景観維持を優先するため、すべての自動車の輸出を停止し、国内販売のみに限定する政策をとっている。 |
|---|---|---|---|

問7 地中海沿岸の国々で広く栽培されている農産物のうち、夏の乾燥に強い樹木作物であり、その果実が現地料理に欠かせない油の主な原料となるものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|-------|---------|
| 1. トマト | 2. オレンジ | 3. 小麦 | 4. オリーブ |
|--------|---------|-------|---------|

問8 ロシアの領土において、ヨーロッパとアジアを分ける境界となっている山脈と、その東側のシベリア地方から極東にかけて広がる広大な針葉樹林の名称の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2020年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|----------------|
| 1. アルプス山脈 — タイガ | 2. ウラル山脈 — ツンドラ | 3. アルプス山脈 — ツンドラ | 4. ウラル山脈 — タイガ |
|-----------------|-----------------|------------------|----------------|

問9 欧州連合（EU）の歩みについて、経済統合の過程を時系列に沿って説明した記述として、最も適切なものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 1993年に共通通貨ユーロが導入され、2002年に欧州連合が発足した後、2016年にイギリスが国民投票を経て即日離脱した。 | 2. 1995年にイギリスが離脱を決定したことを受けて、2002年に経済格差を是正するための共通通貨ユーロが東ヨーロッパを中心に導入された。 | 3. 1993年に欧州連合が発足し、その後2002年から共通通貨ユーロの紙幣・硬貨の流通が始まり、2020年にはイギリスが正式に離脱した。 | 4. 2002年に欧州連合が発足した直後、東ヨーロッパからの労働移動を制限するために1993年の移動自由化が撤回された。 |
|--|--|---|--|

問10 国内で消費される食料のうち、どの程度を国内生産で賄えているかを示す指標を「食料自給率」と呼びます。オランダやフランスといったヨーロッパの国々が、日本と比較して小麦や乳製品の食料自給率が高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国土の大部分が乾燥帯に属しており、限られた水資源を輸出用の果実や野菜の栽培だけに集中させているため。 | 2. 広大な農地や平坦な地形を活かし、高度に機械化された大規模な農業や効率的な酪農が行われているため。 | 3. 山地が多く耕作面積が限られているため、生産コストを下げるためにあえて特定の高級食材の生産のみに特化しているため。 | 4. 降水量が極めて多いため、主食である米の生産を優先しつつ、余った土地をすべて小麦の栽培に充てているため。 |
|---|---|---|--|

問11 2004年に欧州連合（EU）に加盟したチェコでは、ドイツやスペインといった国々と比較して自動車の生産台数が大幅に増加しました。チェコにおいてこのように工業生産が活性化した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。 | 2. EU加盟を機に、西ヨーロッパの主要国からチェコへ熟練した労働者が大量に移住し、最新の技術を駆使した自国ブランドの生産が始まったから。 | 3. EU共通の経済政策によって、チェコの賃金をドイツと同じ高い水準まで引き上げる補助金が支給され、労働者の労働意欲が向上したから。 | 4. EU加盟国間で独自の高い関税を設定したことで、域外からの安価な自動車の流入が阻止され、チェコ国内の自動車メーカーが保護されたから。 |
|---|---|--|--|

問12 ヨーロッパでは航空機などの高度な工業製品を生産する際、ドイツが胴体、スペインが尾翼、イギリスが主翼というように部品ごとに製造を分担し、最終的にフランスなどで組み立てを行う体制がとられています。このような生産方式を何と呼びますか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 国際分業 | 2. 保護貿易 | 3. 垂直統合 | 4. 地産地消 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 その山脈の西側がヨーロッパ州、東側がアジア州と区分されている。	ウラル山脈はロシア連邦を東西に分けるような形で存在しており、この山脈より西側を「ロシアのヨーロッパ側」、東側（シベリア側）を「ロシアのアジア側」と呼びます。ロシアの人口や産業の多くは、この山脈の西側であるヨーロッパ側に集中しています。
問2	答え 3 大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上を、偏西風が吹いて温かい空気を運んでくるため。	パリのようなヨーロッパ西部の地域は、北緯50度付近という高緯度にありながら、西岸海洋性気候に属しています。これは、付近を流れる暖流（北大西洋海流）の影響を受けた温かい空気が、偏西風（西から吹く恒常風）によって大陸へと運ばれてくるため、同緯度のアジアや北米大陸の東岸に比べて冬が温暖になります。
問3	答え 3 一人当たりの国内総生産（GDP）	EUの拡大に伴い、比較的経済発展が遅れていた東欧諸国が加盟したことで、西欧・北欧の古くからの加盟国との間で「一人当たりの国内総生産」に大きな差が生じています。この経済的格差は、EU内での労働力の移動や、工場の移転先選定など、域内の経済活動に大きな影響を与える要因となっています。
問4	答え 4 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較的所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。	2004年以降に加盟した国々と、それ以前の加盟国との間には大きな経済格差（所得格差）が存在します。EU域内では人の移動が自由であるため、より高い賃金を求めて東側の新しい加盟国から西側の古い加盟国（ドイツやフランスなど）へと労働者が移動する現象が活発になりました。これは、送り出す側の労働力不足や、受け入れる側での摩擦など、現在のEUが直面する重要な課題の一つとなっています。
問5	答え 4 国際河川	複数の国の領土を貫いて流れ、条約に基づいてすべての国の船舶に開放されている河川を国際河川といいます。アルプス山脈を水源とするライン川やドナウ川がその代表例です。これらは古くからヨーロッパにおける「天然の公道」として、国境を越えた物流や経済活動において極めて重要な役割を果たしてきました。
問6	答え 1 環境負荷を低減するため、エンジン排ガス規制を強化し、ディーゼル車の割合を減らす対策に力を入れている。	ドイツは環境意識が非常に高い国として知られており、地球温暖化や大気汚染を防ぐために、二酸化窒素などの排出量が多いディーゼル車の利用を抑制し、厳しい排ガス規制を設けることで、よりクリーンな次世代自動車への転換を急いでいます。
問7	答え 4 オリーブ	地中海性気候は「夏に雨が少なく乾燥し、冬に雨が降る」という特徴があります。そのため、夏の乾燥に耐えられる樹木作物の栽培が盛んです。選択肢の中で「樹木作物」であり、かつ「油の原料」として重要な役割を果たすのは小麦やトマトは樹木ではなく、オレンジは果実として消費されることが主で、油の原料としての重要度はオリーブと比較になりません。
問8	答え 4 ウラル山脈 ―― タイガ	ロシアを地理的にヨーロッパ側とアジア側に分ける境界にはウラル山脈がそびえています。その東側に位置するシベリア地方などの冷帯（亜寒帯）地域には、マツやモミなどの針葉樹からなる広大な森林地帯が広がっており、これをタイガと呼びます。ツンドラはさらに北の北極海沿岸に見られる、草やコケ類のみが生える地帯を指します。
問9	答え 3 1993年に欧州連合が発足し、その後2002年から共通通貨ユーロの紙幣・硬貨の流通が始まり、2020年にはイギリスが正式に離脱した。	マーストリヒト条約の発効により1993年にEUが発足しました。1995年には域内の移動の自由化が進み、2002年に共通通貨ユーロの実券流通が開始されるなど統合が深まりました。しかし、2016年の国民投票の結果を受けて離脱交渉が始まり、2020年には主要国の一つであったイギリスが正式にEUを離脱しました。この流れは、統合の深化とその後の課題を象徴しています。
問10	答え 2 広大な農地や平坦な地形を活かし、高度に機械化された大規模な農業や効率的な酪農が行われているため。	ヨーロッパ諸国、特にフランスやドイツ、オランダなどは、大規模な農地で機械を導入した効率的な生産を行っています。小麦や乳製品は、こうした平坦な地形や気候に適した産業であり、土地生産性や労働生産性が高いため、自国の消費を上回る供給が可能となっています。一方、日本は山地が多く農地が細分化されているため、これらの品目の自給率は低くなる傾向にあります。
問11	答え 1 EU加盟によって関税が撤廃されたことで、ドイツなどの周辺諸国に比べて賃金が低いチェコに、コストを抑えたい外国企業の工場進出が進んだから。	欧州連合（EU）の加盟国間では関税が撤廃されるため、モノの移動が自由になります。チェコはドイツなどの西ヨーロッパ諸国と比較して賃金が低いため、生産コストを抑えたい外国企業が積極的に工場を建設しました。これにより、加盟後に自動車などの工業生産が急増し、経済が活性化しました。地理的な近接性と低賃金、そして関税の撤廃という条件が組み合わさった結果です。
問12	答え 1 国際分業	一つの国ですべての工程を完結させるのではなく、各国の得意とする技術や資源を活かして工程を分担することで、巨大な開発費や技術的なリスクを分散させる仕組みです。ヨーロッパではEU（欧州連合）内での経済的な結びつきが強いため、このような国境を越えた協力体制が発達しています。